

にけーしよん

9/3 満開のコスモス畑になりますように

「ふるさと一本松祭」に向け、一本松小学校5年生31名が、会場となる広見地区の田んぼでコスモスの種まきを行いました。今年も田んぼ一面にコスモスを咲かせようと、一人一人が心を込めて種をまきました。「ふるさと一本松祭」は、11月11日(日)に開催予定です。



9/10 髪ボランティア2012

9月17日の「敬老の日」を前に、南宇和理容美容組合(吉村則男代表)有志の皆さんが、地域社会への貢献活動の一つとして町内6か所の老人福祉施設の入所者を対象に、恒例のカットボランティアを行いました。

【参加された方々(順不同、敬称略)】

山本安宅、吉田浩史、円城寺正敏、本多計章、立花昌実、大西加代子、谷岡久子、松下祥子、河人総子、菊池高幸、幸田達人、久徳耕一、瀧口賢一、富田一二、中尾和美、宇都宮悦、宇都宮典子、高橋浩子、宮本節子、吉良文世、吉村則男、山中知雄、山本一成、鎌田順子、山本淳子、平田真衣子、船平丘子、藪下勝美、末弘信乃(合計29名)



7/14~9/15 多くの人々が「海中散歩」を満喫

えひめ南予いやし博2012の愛南町での目玉イベントとして実施されていた「シーウォーカー」は9月15日に全日程を終え、延べ1,379人が愛南町の美しい海で「海中散歩」を楽しみました。台風16号の影響で終了日が2日早まった今年の「シーウォーカー」ですが、今年の実績をふまえながら、来年以降の継続実施に向けて検討してほしいと思います。



本日!海日和!! 「魚の目」

10月10日は目の愛護デーなので、今回は魚の目の話をしたいと思います。「死んだ魚の目」などと、あまり良くない意味に使われますが、生きている魚の目は、クルクルと実によく動きます。

特にハタの仲間は目が大きく、よく動くので、顔に表情があります。視力もいようで、水中で何かの視線を感じてそちらを見ると、大きなハタがじっとこちらの様子をうかがっていたなんてこともあります。ハタなどの肉食魚の目がいいのは、えさにする小魚の位置を正確にとらえ、襲いかかる必要があるためと考えられています。

温暖化の影響か、最近よく見かけるようになったユカタハタが、じろりとこちらをにらんで泳ぎ去っていきました。

(ユカタハタ 鹿島 水深8m 2012.8.22)環境省自然公園指導員 西尾知照



愛南こみゆ

8/19 南宇和高校卒業生が近畿に集う

近畿南宇和高校同窓会(中村勝義会長)の第34回総会が大阪市内のホテルで開催されました。

清水町長をはじめ近畿地方在住の卒業生など約190名が出席した総会は、南宇和高校吹奏楽部と愛南町出身の菊田朱美さんがボーカルを務めるバンド「テノヒラ」の演奏や歌が会場を盛り上げるなか、出席者は南郡弁で思いっきり歓談しました。また、会場では、タルトやじゃこ天、味噌など愛南町の物産販売が行われ、会場中が思い出深いふるさとの香りを懐かしみました。



8/21 御荘夏まつり

当日午前中の荒天により、一部予定を変更して行われた御荘夏祭りは、平城小トランペット鼓隊によるオープニングパレードに続いて、愛南音頭サンババージョンに合わせた小・中学生や各種団体による踊りパレード、樽みこしパレードで賑やかに始まりました。

また、御荘文化センターでは、愛媛のご当地アイドル「ひめキュンフルーツ缶」や菊田朱美さん(愛南町出身)率いるバンド「テノヒラ」のライブが行われ、多くのファンが足を運びました。

最後に、僧都川河口から花火約3,500発が打ち上げられ、御荘湾の夜空を華やかに彩り、夏の風物詩を締めくくりました。



8/28 はなとりおどり (増田地区)

増田地区の安養寺境内で多くの見物客が見守るなか、県指定無形民俗文化財の「はなとりおどり」が古式ゆかしく奉納されました。この踊りは、同寺に祀られている「高山尊神への奉納」と、イノシシ退治で犠牲となった「ちよぼし弥三郎兄弟の供養」「増田地区の安全祈願」を願って毎年旧暦7月11日に行われています。



9/2 県境篠山騒動 どろんこサッカー大会

篠山小学校体育館横の田んぼで、「第22回県境篠山騒動どろんこサッカー大会」が、篠山クラブ(毛利洋一会長)の主催により楽しく賑やかに開催され、県内外から男子54チーム、女子13チームの合計67チーム、約500名が出場して泥まみれの熱戦を繰り広げました。

普段は静かな県境の地域が、泥田に足をもつれさせながら必死にボールを追う選手たちに送られる拍手と声援で大いに賑わいました。

【大会結果は次のとおり(優勝、準優勝のみ掲載)】
男子の部 優勝 池田牧場with遊厨(愛南町)
準優勝 岡崎組(愛南町)
女子の部 優勝 どろんこぼんばーず(松山市)
準優勝 岡崎組 美女子会(愛南町)

